



草村町政3期目スタート

任期満了に伴う高森町長選挙が、4月16日（火）に告示されました。現職以外の立候補の届け出がなかったことから、無投票当選となり、引き続き草村町長が町政3期目を担うこととなりました。

草村 大成

このたび、多くの町民の皆さまをはじめ、関係各位の力強いご支援と温かいご厚情を賜り、引き続き3期目の町政を担わせていただくこととなりました。皆さまからいただいた信頼・期待にしっかりと応えるべく、町政推進に取り組んで参ります。

さて、これまでの2期8年は、豪雨災害、火山灰の被害や未曾有の熊本地震という災害に見舞われ、災害復旧に取り組みながらの政策実施という厳しい状況でありました。

そのような中でも「新しい高森町へ！」を基本テーマに掲げ、なるべく町財政に大きな負担を強いることがないよう、自ら国や県に出向き、いち早い情報の収集や財源の確保などに全力で取り組んで参りました。

3期目につきましては、これまで行ってきた政策に加え、今後、高森町が本格

草村 大成

的に直面する人口減少社会への対応に重点を置いた政策の計画・実施となります。

これまでと同様に、住民の皆さまと共有・共感ができる情報の公開を行いながら、「スピードは最大の付加価値を生む」を実践し、将来の子どもたちに「誇れる高森町」の実現に向け、これまで取組んできた「6つの挑戦」をさらに加速続行させていただきます。

今後ともより一層のご理解とご協力を切にお願いいたします。

- 熊本県阿蘇郡高森町出身
- 日本大学文学部卒業
- 民間会社経営を17年経験（代表取締役）
- 平成23年熊本県高森町町長1期目当選
- 平成27年熊本県高森町町長2期目当選

主な役職

- 南阿蘇鉄道株代表取締役社長
- 熊本県野菜振興協議会副会長
- 自由民主党高森町支部長
- 自由民主党県連青年局顧問

高森町議会議員一般選挙 議員の紹介

（敬称略）

町長選挙と同日4月16日（火）に告示された高森町議会議員一般選挙。定数10人に対して、現職7人、新人4人の計11人が立候補し、少数激戦となりました。
新しい議員の方々を紹介します。



後藤 巖 (51)
新人・当選1回
(高森・旭通)



津留 智幸 (53)
新人・当選1回
(高森・津留)



後藤 清治 (71)
新人・当選1回
(津留・上津留)



牛嶋 津世志 (60)
現職・当選2回
(高森・森)



後藤 三治 (63)
現職・当選3回
(高森・冬野)



芹口 誓彰 (71)
現職・当選3回
(芹口・芹口)



立山 広滋 (60)
現職・当選4回
(高森・昭和)



本田 生一 (67)
現職・当選4回
(上色見・洗川)



田上 更生 (68)
現職・当選4回
(尾下・下山)



佐伯 金也 (60)
現職・当選6回
(高森・村山)

● 当選回数・年齢を考慮した順番で掲載しております。

開票結果 (平成31年4月21日(日)執行)

■ 選挙当日の有権者数…5,435人
■ 投票者数 (期日前含む) …4,210票
■ 投票率……………77.46%

■ 無効投票数……………50票
■ 無効投票率……………1.19%